

2023年7月13日

これまでに過敏性肺炎の治療を受けた患者さんへ 【過去の診療データの調査研究への使用のお願い】

筑波記念病院呼吸器内科では東京医科歯科大学を研究代表施設とし「過敏性肺炎の全国疫学調査」という臨床研究を行っております。この研究では、我が国における過敏性肺炎の患者数・有病率を推定し、診療指針・診断基準・重症度分類を策定することを主な目的としています。そのため、過去に過敏性肺炎の治療を受けた患者さんのカルテ等の診療データを使用させていただきます。

以下の内容を確認してください。

○この調査研究は筑波記念病院倫理委員会で審査され、病院長の承認を受けて行われます。

研究期間

2023年8月18日 ～ 2027年3月31日まで

対象調査期間

2023年8月18日 ～ 2027年3月31日まで

- 今回の調査研究の対象はこれまでに過敏性肺炎の治療を受けた患者さんのカルテ、レントゲン写真、等です。
- 過去のデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、データを使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。
- 使用するデータは、個人が特定されないよう匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。
- 調査研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公表されることはなく、個人情報は守られます。
- 調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は筑波記念病院に帰属し、あなたには帰属しません。
- この調査研究は、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。

もし、今回のデータ使用について同意をいただけない場合には、いつでも構いませんので、お手数ですが下記の問い合わせ先まで連絡ください。

また、同意の有無が今後の治療などに影響することはありません。

【問い合わせ先】

筑波記念病院 呼吸器センター長

研究責任者：坂本 透

TEL：029-864-1212(代) FAX：029-864-8135